

プログラム名	HIV感染症 診療初歩コース
研修内容	①HIV診療 (HIVの基本、日和見感染症の理解、抗HIV薬の使い方と副作用の理解)
勤務形態	週数回の半日の外来研修からでも可能、合併症への対応まで研修するには外来と平行して病棟業務が不可欠であるが、勤務形態は相談可能。
期間	3ヶ月間～
到達目標	HIV感染症診療の基礎を習得する 患者の診察、診断、病態の評価、基本的治療法の選択ができる
提案等	希望があれば個々の目的にあった研修プログラムを組みこむことも可能です。この分野で通用する基礎力を身につけることができ、さらに希望すれば研究と学位取得の道へも進むことができます。狭い領域なので、比較的早く基本的な事項を習得できるのが利点です。医局員の理解と協力が有ります。
HPリンク	<a href="http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/shinryo/rinsho/index.html">http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/shinryo/rinsho/index.html</a>

プログラム名	血栓・止血 診療初歩コース
研修内容	②血栓・止血疾患の診療 (臨床検査室管理、輸血業務、自己血貯血など)
勤務形態	週数回の半日の外来研修からでも可能、専門知識の習得には外来に平行して病棟や研究業務が不可欠であるが、勤務形態は相談可能。
期間	3ヶ月間～
到達目標	血栓・止血の基礎を習得する
提案等	希望があれば個々の目的にあった研修プログラムを組みこむことも可能です。この分野で通用する基礎力を身につけることができ、さらに希望すれば研究と学位取得の道へも進むことができます。狭い領域なので、比較的早く基本的な事項を習得できるのが利点です。医局員の理解と協力が有ります。

プログラム名	臨床検査医学 初歩コース
研修内容	②中央検査部・輸血部業務 (臨床検査の相談と管理、輸血業務、自己血貯血など)
勤務形態	週数回の半日の研修からでも可能、専門知識の習得には週に数日以上業務が不可欠であるが、勤務形態は相談可能。
期間	3ヶ月間～
到達目標	臨床検査(検体検査、輸血など)と中央検査部管理に関する知識と技能を習得する
提案等	臨床検査医がいることによって検体管理加算がとれるなど病院としてメリットが大きく、本業務は今後ますます必要性が高くなることが予想されます。業務内容は中央検査部の管理運営とコンサルト業務であるため、パートタイム勤務などの様々な勤務体系に対応することが可能です。規則正しい時間帯で勤務ができる分野です。